

Experimental studies in tracheal transplantation with autogenous main bronchus in dogs. Proceedings of 11th Biennial Asian Congress on thoracic and Cardiovascular Surgery, 1993, 11, Kuala Lumpur.

146) 北澤慎次, 杉山茂樹, 小山信二, 山口敏之, 山本恵一: 胸腔鏡による肺部分切除及び分岐部リンパ節生検の経験. 第3回胸腔鏡手術研究会, 1993, 12, 東京.

147) 杉山茂樹, 山本恵一, 池谷朋彦, 北澤慎次, 美濃一博, 宇於崎泰弘, 三崎拓郎, 龍村俊樹: 縦隔浸潤肺癌に対する術中超音波併用切除術式について. 第7回肺癌手術手技研究会, 1993, 12, 東京.

◆ 以下補遺

1) 龍村俊樹, 杉山茂樹, 辻本 優, 古野利夫, 山本恵一, 北川正信: 実験的自家気管支移植による気管再建の検討. 第15回日本気管支学会総会, 1992.

外 科 学 (2)

教授	藤 卷 雅 夫
助教授	田 沢 賢 次
講師	唐 木 芳 昭
講師	山 下 芳 朗
助手	坂 本 隆 樹
助手	新 井 英 樹
助手	竹 森 繁 義
助手	霜 田 光 新
助手	勝 山 内 克 典
助手	田 内 克 典
助手(前)	山 田 明
助手(前)	川 西 孝 和
文部技官	広 田 早 苗

◆ 著 書

- 1) 藤卷雅夫, 山下芳朗, 坂本 隆: 食道. 臨床外科学 3. 消化器外科学. 森岡恭彦他編, 103-108, 朝倉書店, 東京, 1993.
- 2) Tazawa K.: Clinical picture of AIDS in Japan. Atualizacao de Coloproctologia, by Helio Moreira (Ed.) 49-55, Escaleno, Brazil, 1992.
- 3) Tazawa K., and Fujimaki M.: The role and function of skin barriers in peristomal skin care. Atualizacao de Coloproctologia, by Helio Moreira (Ed.) 129-139, Escaleno, Brazil, 1992.
- 4) 田沢賢次: 健康な皮膚とは. エキスパートナースMOOK No15, よくわかるスキンケアマニュアル 穴沢貞夫, 大村裕子監修, 小学館, 1993.
- 5) 坂本 隆, 藤卷雅夫: 逆流性食道炎. 新一般外科術前・術中・術後管理. 出月康夫他編, 1250-1257, へるす出版社, 東京, 1993.
- 6) 坂本隆, 藤卷雅夫: Barrett 食道. 別冊医学のあゆみ. 消化器疾患—state of arts. 胃腸. 松尾裕, 玉熊正悦編, 258-260, 医歯薬出版社, 東京, 1993.
- 7) Yamada A., Fujikaki M., Higashiyama K., Kuroki Y., Sakakibara T., Shimizu T., Sakamoto T., Karaki Y., and Tazawa K.: Treatment for T4 Cancer of the Intrathoracic Esophagus, Recent Advances in DISEASES OF THE ESOPHAGUS, by Nabeya K. (Ed.) 966-969, Springer-Verlag. Tokyo, 1993.
- 8) 山田 明, 齋藤光和, 藤卷雅夫, 田中三千雄,

- 小泉富美朝：O-IIc 型一症例12. 食道表在癌 画像診断と病理 吉田 操他編, 282-283, 医学書院, 東京, 1993.
- 9) Shimizu T., Kato H., Takemori S., Okamoto M., Saito T., Yamashita I., Yamada A., Sakamoto T., Karaki Y., Tazawa K., and Fujimaki M.: Efficacy of Hyperthermia for Advanced Esophageal Carcinoma. *Recent Advances in Diseases of the Esophagus*, by Nabeya K., Hanaoka T., and Nogami H. (Ed.) 970-975, Springer-Verlag Tokyo, 1993.
- 10) 黒木嘉人, 山田 明, 坂本 隆, 藤巻雅夫, 野田 誠：O-I 型一症例8, 未分化癌①. 吉田 操他編, 224-225, 医学書院, 東京, 1993.
- 11) 塚田邦夫, 徳永恵子：治療とケアの手順「褥瘡ケアの技術」. 榊瀬信太郎, 塚田邦夫, 徳永恵子編, 日本看護協会出版社, 東京, 1993.
- 12) 塚田邦夫, 徳永恵子, 真田弘美：アセスメントとケアの具体的手順「褥瘡ケアの技術」. 榊瀬信太郎, 塚田邦夫, 徳永恵子編, 71-130, 日本看護協会出版社, 東京, 1993.
- 13) 川島みどり, 金川克子, 徳永恵子, 塚田邦夫：褥瘡ケアの科学に向けて「褥瘡ケアの技術」. 榊瀬信太郎, 塚田邦夫, 徳永恵子編, 131-147, 日本看護協会出版社, 東京, 1993.
- ◆ 原 著
- 1) 杉町圭蔵, 遠藤光夫, 西巻 正, 江口礼紀, 山田 明, 幕内博康, 河野辰幸, 宇田川晴司：遠隔成績よりみた早期食道癌の治療方針. *日本臨床外科医学会雑誌* 54(6)：4-6, 1993.
- 2) Tazawa K., Ookami H., Yamashita I., Shimizu T., Fujimaki M., Murai K., Kobashi K., and Honda T.: Effects of Apple Pectin on Azoxymethane-Induced Colon Carcinogenesis: Fecal Enzyme Activities and Prostaglandin E2 Level in Colonic Mucosa. *Recent Advances in Management of Digestive Cancers*, by Takahashi T. (Ed.) 471-473, Springer-Verlag Tokyo, 1993.
- 3) 田沢賢次：なぜ起きる皮膚粘膜のトラブルー皮膚粘膜の科学的的一面ー. 特集(皮膚と粘膜のケア)ターミナルケア 3(4), 283-289, 1993.
- 4) 田沢賢次：ストーマ周囲皮膚管理の考え方. *STOMA* 6(2)：51-55, 1993.
- 5) 田沢賢次, 新井英樹, 竹森 繁, 勝山新弥, 山本克弥, 塚田邦夫, 藤巻雅夫：人工肛門造設術. *手術* 47(6)：1083-1090, 1993.
- 6) 田沢賢次, 山本克弥, 山下 巖, 岡本政広, 増山喜一, 勝山新弥, 笠木徳三, 藤巻雅夫：転移再発予防法としての BRM の応用. *Oncologia* 26(1)：13-20, 1993.
- 7) 田沢賢次, 新井英樹, 竹森 繁, 勝山新弥, 山本克弥, 増山喜一, 山下 巖, 岡本政広, 藤巻雅夫：上部直腸癌に対するリンパ節郭清のコツ. *手術* 47(13)：2183-2187, 1993.
- 8) Karaki Y., Munakata S., Kawanishi T., Saeki T., Shimada K., Minamimura T., Hino K., Tauchi K., and Fujimaki M.: Breast reconstruction immediately following mastectomy using only a latissimus dorsi musculocutaneous flap. *Acta Medica et Biologica*. 41(2)：91-96, 1993.
- 9) Karaki Y., Fujimaki M., Saito M., Yamada A., Sakamoto T., Sakakibara T., Shimizu T., Higashiyama K., Yamashita Y., and Tazawa K.: Blunt dissection of thoracic esophageal cancer. *Recent advances in DISEASES OF THE ESOPHAGUS*, by Nabeya K., Hanaoka T., and Nogami H. (Ed.) 736-740, Springer-Verlag Tokyo, 1992.
- 10) 坂本 隆, 藤巻雅夫, 山田 明, 唐木芳昭, 田沢賢次：頸部食道癌. *外科治療* 68(5)：742-746, 1993.
- 11) 坂本 隆, 山田 明, 藤巻雅夫：器械吻合による食道結腸吻合術. *手術* 47(6)：759-764, 1993.
- 12) Sakamoto T., Shimizu T., Nomura N., Yamashita I., Sawataishi M., Yamada A., Karaki Y., Tazawa K., and Fujimaki M.: Study on Cancer of the Gastric Remnant by the Type of Reconstruction at Previous Gastrectomy. *Recent Advances in Management of Digestive Cancers*, by Takahashi T. (Ed.) 221-223, Springer-Verlag Tokyo, 1993.
- 13) 山田 明, 田中三千雄, 黒木嘉人, 斎藤光和, 榊原年宏, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫：胃癌術後の内視鏡所見. *消化器内視鏡* 4(11)：1593-1601, 東京医学社, 東京, 1992.
- 14) 山田 明, 藤巻雅夫, 坂本 隆, 清水哲朗, 東山考一, 斎藤光和：高齢者食道癌の治療と問題点. *外科治療* 68(2)：145-150, 1993.
- 15) 勝山新弥, 田沢賢次, 岡本政広, 柚木 透, 森永秀夫, 齊藤智裕, 山本克弥, 竹森 繁, 新井英樹, 笠木徳三, 藤巻雅夫, 川腰利之, 本田 昂,

- 坂本憲市：肝転移に対する生体の免疫能の影響—特に肝転移モデルにおけるマイトマイシンC (MMC), OK-432 の免疫能に与える影響と肝転移の関係—。BIOTHERAPY 7: 800-803, 1993.
- 16) Katsuyama S., Tazawa K., Okamoto M., Yunoki T., Morinaga H., Saito T., Yamamoto K., Takemori S., Arai H., Kasagi T., Fujimaki M., Kawagoshi T., and Honda T.: Effects of host immunity on hepatic metastasis: relationship between effects of mitomycin C (MMC) and OK-432 on immunity and hepatic metastasis in an experimental model. *J. Exp. Clin. Cancer Res.* 12(4): 241-247, 1993.
- 17) 白崎 功, 山岸文範, 坂東 正, 霜田光義, 鈴木修一郎, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫：門脈血流一時遮断下における肝動脈内抗癌剤注入の実験的研究。癌と化学療法。20(7): 937-939, 1993.
- 18) 清水哲朗, 加藤 博, 岡本政広, 山下 巖, 竹森 繁, 山田 明, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫：高度進行食道癌に対する高温域温熱併用療法の臨床病理学的検討。癌と化学療法 20(11): 1614-1617, 1993.
- 19) 大上英夫, 坂本 隆, 濱名俊泰, 東山考一, 増子 洋, 黒木嘉人, 清水哲朗, 霜田光義, 竹森繁, 新井英樹, 山田 明, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫：小腸穿孔例の臨床的検討。腹部救急診療の進歩 13: 219-222, 1993.
- 20) 大上英夫, 田沢賢次, 岡本政広, 山下 巖, 増山喜一, 清水哲朗, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森繁, 新井英樹, 坂本 隆, 山下芳朗, 前田正敏, 本田 昂, 藤巻雅夫：AOM 誘発ラット大腸腫瘍に対するアップルペクチンの効果 (第1報)—大腸粘膜および門脈血中のPGE2含有量の検討—。消化器癌の発生と進展 5: 91-94, 1993.
- 21) Yunoki T., Saito T., Saito M., Karaki Y., Tazawa K., and Fujimaki M.: Synergistic antitumoral effects of  $\Delta 12$ -prostaglandin J2 and recombinant human Esophageal cancer cell lines. Recent human TNF- $\alpha$  on Advances in Management of Digestive Cancers, by Takahashi T. (Ed.) 179-181, Springer-Verlag Tokyo, 1993.
- ◆ 症例報告
- 1) 勝木茂美, 深町信一, 深町信介, 小林 肇, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫：腸管膜様嚢胞症の1例。日本臨床外科医学会雑誌 54(9): 108-113, 1993.
- 2) 山下芳朗, 魚谷英之, 増子 洋, 広川慎一郎, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 嶋尾 智, 丸山明夫, 岡田敏夫：特異な経過を示した生下時より認められた両側耳下腺腫瘍の1例。小児がん 30(1): 189-191, 1993.
- 3) 川西孝和, 高野尚志, 山下 巖, 田沢賢次, 藤巻雅夫：腸回転異常を伴った閉鎖孔ヘルニアの1例。北陸外科学会雑誌 12(1): 1993.
- 4) 白崎功, 斎藤智裕, 山岸文範, 安斎 裕, 三浦二三夫, 斎藤寿一, 斎藤清子：盲腸癌と合併した十二指腸球部早期癌の1例。外科診療 35(4): 459-462, 1993.
- 5) 田内克典, 鈴木修一郎, 長田拓哉：S状結腸原発の良性線維性組織球腫の1例。日本消化器外科学会雑誌 26(7): 2109-2113, 1993.
- 6) 田内克典, 鈴木修一郎, 長田拓哉：Fournier症候群の1例。日本臨床外科医学会雑誌 54(12): 221-224, 1993.
- 7) 清水哲朗, 東山考一, 斎藤光和, 沢田石勝, 新井英樹, 加藤 博, 山田 明, 坂本隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫：食道小細胞型未分化癌に対する温熱療法の有用性。Oncologia 26(2): 261-265, 1993.
- 8) 増山喜一, 島崎邦彦, 田近貞克, 松能久雄：急性気腫性胆嚢炎の1治験例。日本臨床外科医学会雑誌 54(4): 1024-1027, 1993.
- 9) 増山喜一, 清水哲朗, 野本一博, 新保雅宏, 日野浩司, 沢田石勝, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 松井一裕, 坂巻 暁：アミロイドーシスによる小腸潰瘍穿孔により汎発性腹膜炎をきたした1例。日本臨床外科医学会雑誌 54(8): 2112-2115, 1993.
- 10) 島多勝夫, 桐山誠一, 日野浩司, 魚谷英之, 川西孝和, 新井英樹, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫：腹部腫瘤腹水を伴った偽膜性大腸炎の1例。腹部救急診療の進歩 13(1): 119-121, 1993.
- 11) 島多勝夫, 桐山誠一, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 都築重利, 北原修一郎, 稲葉 鋭：血清CA19-9高値を呈した脾類表皮嚢胞の1例。日本消化器外科学会雑誌 26(3): 942-946, 1993.
- 12) 大上英夫, 山田明, 川西孝和, 霜田光義, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫：鰓性癌と思われる1症例。北陸外科学会雑誌 12(1): 81-84, 1993.

- 13) 魚谷英之, 宗像周二, 山下芳朗, 新保雅宏, 安齋 裕, 石沢 伸, 大西雄太郎, 藤巻雅夫: 腫瘍摘出後2年目に肝転移再発を来した脾原発腫瘍の9才女児例. 小児がん 30(2): 428-440, 1993.
- 14) 岸本浩史, 斉藤光和, 笠木徳三, 坂本 隆, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 腹部鈍的外傷による胆嚢剥離, 総胆管完全断裂の1例. 腹部救急診療の進歩 13(1): 111-113, 1993.
- 15) 塚田邦夫, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 白川尚哉, 高木 弘: 化膿創に対するアルギン酸カルシウム(アルゴステリ)の有用性. Progress in Medicine 13(11): 2655-2657, 1993.
- 16) 塚田邦夫: 腸瘻のケア. 創傷ケアの科学ケーススタディでみる最新の治療法 8(1)10, 1993.
- 17) 塚田邦夫: 新しいドレッシング法は両刃の刃創傷ケアの科学ケーススタディでみる最新の治療法 8(2): 10, 1993.
- 18) 塚田邦夫: デブリードメントの目的にウェット・トウ・ドライガーゼドレッシングを使う. 創傷ケアの科学ケーススタディでみる最新の治療法 8(3): 10, 1993.
- 19) 塚田邦夫: 生食ガーゼドレッシング法. 創傷ケアの科学ケーススタディでみる最新の治療法 8(4): 10, 1993.
- 20) 塚田邦夫: 創傷治癒にとっての温熱の意義. 創傷ケアの科学ケーススタディでみる最新の治療法 8(5): 10, 1993.
- 21) 塚田邦夫: デブリードメントと創傷治癒. 創傷ケアの科学ケーススタディでみる最新の治療法 8(6): 10, 1993.
- 22) 塚田邦夫: 最近はずしも創傷治癒にマイナスではない? 創傷ケアの科学ケーススタディでみる最新の治療法 8(7): 10, 1993.
- 23) 塚田邦夫: 除圧用具エアーマットの選択と使い方. 創傷ケアの科学ケーススタディでみる最新の治療法 8(8): 10, 1993.
- 24) 塚田邦夫: 栄養・ビタミンと創傷治癒. 創傷ケアの科学ケーススタディでみる最新の治療法 8(9): 10, 1993.
- 25) 塚田邦夫: 創は呼吸する. 創傷ケアの科学ケーススタディでみる最新の治療法 8(10): 10, 1993.
- 26) 塚田邦夫: ステリテクニクとクリーンテクニク. 創傷ケアの科学ケーススタディでみる最新の治療法 8(11): 10, 1993.
- 27) 塚田邦夫: pHと創傷治癒. 創傷ケアの科学ケーススタディでみる最新の治療法 8(12): 10, 1993.
- 28) 塚田邦夫: 今後の褥瘡治療の課題. Medical Tribune 26(46): 53-54, 1993.
- 29) 塚田邦夫, 徳永恵子: 最新褥瘡ケアの技術—治療とケアの手順—. Nursing Today 8(8): 35-50, 1993.
- 30) 塚田邦夫, 徳永恵子, 岩間毅夫, 三島好雄: 俳優Wのマスコミ報道に対するオストメートと看護婦の反応. 日本ストーマ学会誌 9(1): 1-8, 1993.
- 31) 塚田邦夫: ケーススタディでみる褥瘡治療の最前線. NURSE+1 3(8): 10-18, 1993.
- ◆ 学会報告
- 1) Masao Fujimaki: Surgical treatment of carcinoma of the hypopharynx and cervical esophagus. 17th Congreso Boliviano de Cirugia and 3rd Jornadas Boliviano-Japonesos de Gastroenterologia, 1993, 11, Sucre, Bolivia.
- 2) Fujimaki M., Sakamoto T., Yamada A., Karaki Y., and Tazawa K.: Surgical treatment of carcinoma of the hypopharynx and cervical esophagus. 56th Congress of the Society of Polish Surgeons, 1993, 10, Lublin, Poland.
- 3) 藤巻雅夫, 新井英樹, 坂本 隆, 山田 明, 島多勝夫, 井原祐治, 魚谷英之, 松村奈緒美, 清水哲朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 野崎幹弘: 下咽頭喉頭頸部食道癌切除後の音声獲得を目的とした遊離回盲部移植術. 第5回中日消化器外科学術交会議, 1993, 6, 天津.
- 4) Kajiwara T., Fujimaki M., and Sakamoto T.: Surgical treatment of carcinoma of the esophagus in Japan. Gastro 93' Argentina, 1993, 11, Buenos Aires, Argentina.
- 5) Fujimaki M.: Result of Surgical Treatment of Early Gastric Cancer. The 3rd Brazil-Japan Seminar and Workshop, Gastrocentro-UNICAMP-JICA, 1993, 9, Campinas, Brazil.
- 6) 西野主真, 多葉田祥子, 道野淳子, 樋口清博, 渡辺明治, 藤巻雅夫: 当院輸血部業務に関する検討—過去10年間のまとめ—. 第11回日本輸血学会北陸支部総会, 1993, 11, 金沢.
- 7) 田沢賢次: 本邦におけるストーマリハビリテーションの抱えてきた問題とその今後. 第10回日本ストーマリハビリテーション学会総会, 1993, 2, 東京.
- 8) 田沢賢次, 山本克弥, 山下 巖, 岡本政広, 増

- 山喜一, 勝山新弥, 笠木徳三, 藤巻雅夫: 転移再発予防としてのBRMの応用. 第1回がん転移研究会, 1993, 3, 東京.
- 9) 沼田悟, 久保善規, 吉川隆造, 穴沢貞夫, 進藤勝久, 松本恵一, 古畑哲彦, 田沢賢次: 皮膚保護剤中の各種親水性ポリマーの長期連続貼付による皮膚への影響(第1報). 第10回日本ストーマリハビリテーション学会総会, 1993, 2, 東京.
- 10) 西出 薫, 沼田美幸, 菊池 潔, 田沢賢次, 丸山友裕: プタを用いた各種皮膚保護剤および粘着剤の皮膚に対する影響(2)—特に皮膚病理学的検討を中心に—. 第10回日本ストーマリハビリテーション学会総会, 1993, 2, 東京.
- 11) 西出 薫, 塚田邦夫, 宮崎春美, 島野香奈枝, 高島弘子, 太田道子, 山崎直美, 北本静佳, 田沢賢次, 藤巻雅夫: エアーマットの分類および体圧分散効果に関する検討(1)—マットの形状と効果の関連性—. 第10回日本ストーマリハビリテーション学会総会, 1993, 2, 東京.
- 12) 北本静佳, 土田雅美, 山崎直美, 太田道子, 宮崎春美, 塚田邦夫, 白川尚哉, 高木 弘, 西出薫, 田沢賢次, 藤巻雅夫: プレーデンスケールを用いた褥瘡予防の1症例. 第10回日本ストーマリハビリテーション学会総会, 1993, 2, 東京.
- 13) 安田智美, 石川尚美, 藤田陽子, 森本久美子, 川田やす子, 勝山新弥, 竹森 繁, 塚田邦夫, 新井英樹, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 終末期の癌患者に対するストーマセルフケアに関する1考察. 第10回日本ストーマリハビリテーション学会総会, 1993, 2, 東京.
- 14) 田沢賢次, 大上英夫, 山下 巖, 村井健二, 小橋恭一, 前田正敏, 本田 昂, 藤巻雅夫: アップルおよびレモンパクチンのAOM誘発ラット大腸腫瘍に対する抑制効果. 第52回日本癌学会総会, 1993, 10, 仙台.
- 15) 田沢賢次: クロウン病肛門病変へのクシャラストータの応用. 第15回日本アーユルヴェーダ学会, 1993, 11, 金沢.
- 16) 田沢賢次, 山本克弥, 竹森 繁, 新井英樹, 佐伯俊雄, 山下芳朗, 藤巻雅夫, 難波恒雄, 服部征雄: 痔瘻治療材クシャラストータの薬物学的分析と創傷治癒機構. 第42回日本消化器外科学会総会, 1993, 7, 大阪.
- 17) 田沢賢次, 西出 薫, 丸山友裕, 竹森 繁, 新井英樹, 山本克弥, 勝山新弥, 塚田邦夫, 山下芳朗, 藤巻雅夫: ストーマ周囲皮膚管理に用いる各種皮膚保護剤の正常皮膚に対する影響—特に皮膚組織学的検討—. 第48回日本大腸肛門病学会, 1993, 9, 神戸.
- 18) Tazawa K.: Hyperthermic treatment of colorectal cancer Treatment of advanced colorectal cancer. 42th Congress of Brazilian colo-proctologia, 1993, 9, Brazilia.
- 19) Tazawa K.: Epidemiology of the colon and rectal cancer: risk factors, Colorectal cancer: How will be future. 42th Congress of Brazilian colo-proctologia, 1993, 9, Brazilia.
- 20) Tazawa K., Ookami H., Yamashita I., Shimizu T., Fujimaki M., Murai K., Kobashi K., and Honda T.: Effects of apple pectin on Azoxymethane-induced colon carcinogenesis — fecal enzyme activities and prostaglandin E2 level in colonic mucosa —. UICC KYOTO INTERNATIONAL SYMPOSIUM, 1993, 3, Kyoto.
- 21) 唐木芳昭, 川西孝和, 前田正敏, 佐伯俊雄, 藤巻雅夫, 本田 昂: 111In 標識活性炭の開発と Double tracer 法による乳腺リンパ流の解析. 第18回癌とリンパ節研究会, 1993, 4, 仙台.
- 22) 唐木芳昭, 川西孝和, 島多勝夫, 日野浩司, 安斎 裕, 南村哲司, 田内克典, 藤巻雅夫: 両胸筋温存を基本とした乳癌根治術. 第18回日本外科系連合学会, 1993, 6, 大宮.
- 23) 山下芳朗: 小児ストーマの術後から社会復帰に向けてのケア. 第1回北信越ストーマリハビリテーション講習会, 1993, 3, 富山.
- 24) 洲崎 健, 橋本郁夫, 岡田敏夫, 魚谷英之, 山下芳朗: 非定型抗酸菌性頸部リンパ節炎の1例. 第242回日本小児科学会北陸地方会, 1993, 3, 金沢.
- 25) Yamashita Y., Tazawa K., Masuko Y., Uotani H., Hirokawa S., and Fujimaki M.: Treatment of Infantile Anal Fisturas with Kshara Sutra. The Pacific Association of Pediatric Surgeons 26th annual Meeting, 1993, 5, Cairns, Australia.
- 24) 山下芳朗, 魚谷英之, 増子 洋, 広川慎一郎, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 気管狭窄症に対する肋軟骨移植拡張術. 第236回新潟外科集談会, 1993, 5, 新潟.
- 25) 山下芳朗, 増子 洋, 魚谷英之, 広川慎一郎, 新井英樹, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 小児例に対する鎖骨下静脈穿刺法による中心静脈カテーテル留置手技の検討. 第5回中日消化器外科学術

- 交流会議, 1993, 6, 天津.
- 26) 山下芳朗, 増子 洋, 魚谷英之, 広川慎一郎, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 肋軟骨移植術を施行した気管狭窄症の1治験例. 第23回日本小児外科学会北陸地方会, 1993, 9, 金沢.
- 27) 増子香織, 浜道裕二, 本郷和久, 小西 徹, 増子 洋, 山下芳朗, 藤巻雅夫: 二歳児に先天性十二指腸狭窄と診断された女児例. 第26回富山県小児科集談会, 1993, 11, 富山.
- 28) 長井純子, 鈴木好文, 山本習子, 大島忠幸, 黒瀬京子, 山崎国男, 谷守 正, 山下芳朗, 増子洋: 腸重積症様症状で発見された先天性胆道拡張症の1歳女児例. 第245回日本小児科学会北陸地方会, 1993, 12, 富山.
- 29) 坂本 隆, 野村直樹, 島多勝夫, 広川慎一郎, 沢田石勝, 山田 明, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 野崎幹弘: 2つの遊離空腸を用いた食道再再建術. 第1回クリニカルビデオフォーラム, 1993, 2, 東京.
- 30) 坂本 隆, 山田 明, 新井英樹, 島多勝夫, 井原祐治, 魚谷英之, 松村奈緒美, 清水哲朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 野崎幹弘: 下咽頭喉頭頸部食道切除後の微小血管吻合を応用した遊離回盲部移植術. 第41回日本消化器外科学会総会, 1993, 2, 神戸.
- 31) 坂本 隆, 野村直樹, 山下 巖, 斎藤智裕, 山田 明, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 胃癌に対する胃全摘後の回盲部上行結腸間置法. 第22回胃外科研究会, 1993, 3, 東京.
- 32) 坂本 隆, 清水哲朗, 東山考一, 野村直樹, 沢田石勝, 斎藤光和, 山田 明, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 幽門側胃切除後食道癌症例の検討. 第93回日本外科学会総会, 1993, 4, 仙台.
- 33) 坂本 隆, 山田 明, 新井英樹, 島多勝夫, 井原祐治, 魚谷英之, 岡本政広, 松村奈緒美, 大西康晴, 清水哲朗, 霜田光義, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 野崎幹弘: 下咽頭喉頭頸部食道切除後の遊離回盲部移植術. 第18回日本外科系連合学会, 1993, 6, 大宮.
- 34) 坂本 隆, 清水哲朗, 榊原年宏, 野村直樹, 山田 明, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道と他臓器の重複癌症例の検討. 第46回日本胸部外科学会総会, 1993, 10, 札幌.
- 35) Sakamoto T., Shimizu T., Nomura N., Yamashita I., Sawataishi M., Yamada A., Karaki Y., Tazawa K., and Fujimaki M.: Study of Cancer of the Gastric Remnant by the Type of Reconstruction at Previous Gastrectomy. UICC Kyoto International Symposium on Recent Advances in Management of Digestive Cancers, 1993, 4, Kyoto.
- 36) 山田 明, 斎藤光和, 柚木 透, 斎藤智裕, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 上野雅晴: THP-ADM封入W/O/W型リピオドールエマルジョンおよびMINOのヌードマウス可移植性ヒト食道癌に対する抗腫瘍効果. 第52回日本癌学会総会, 1993, 10, 仙台.
- 37) 川西孝和, 唐木芳昭, 島多勝夫, 安斎 裕, 日野浩司, 藤巻雅夫: 当科における乳房再建術. 第19回北陸乳癌懇話会, 1993, 6, 金沢.
- 38) 川西孝和, 日野浩司, 安斎 裕, 島多勝夫, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 男子再発乳癌の治療経験. 第18回制癌問題研究会, 1993, 10, 金沢.
- 39) Kawanishi T., Karaki Y., Maeda M., Saeki T., Fujimaki M., Seto H., and Honda T.: Development of In-111 labeled activated carbon microspheres and analysis on mammary lymph flow by double tracer method. The 11th Asia Pacific Cancer Conference, 1993, 11, Bangkok.
- 40) Saleh A.A., Hirokawa S., Romero R., Yoon B.H, Gomez R., Sorokin Y. and Mammen E.F.: BETATHROMBOGLOBULIN LEVELS IN AMNIOTIC FLUID OF PATIENTS WITH INTRAAMNIOTIC INFECTIONS. 14th ISTH Congress 69(6): 566, 1993, New York.
- 41) Saleh A.A., Hirokawa S., Stowers M.A., Eldridge D.M., Dorey L.G., Dombrowski M.P., Bottoms S.F., Kazzi G.M. and Mammen E.F.: EFFECTS OF MODE OF DELIVERY ON CERTAIN PARAMETERS OF NEONATAL HEMOSTASIS. 14th ISTH Congress 69(6): 1020, 1993, New York.
- 42) 勝山新弥, 田沢賢次, 大上英夫, 岡本政広, 山下 巖, 増山喜一, 山本克弥, 竹森 繁, 新井英樹, 藤巻雅夫: Azoxymethane 誘発大腸腫瘍に対する麦飯石の効果. 第52回癌学会総会, 1993, 10, 仙台.
- 43) 勝山新弥, 田沢賢次, 大上英夫, 岡本政広, 山下 巖, 増山喜一, 山本克弥, 竹森 繁, 新井英樹, 藤巻雅夫: Effect of Host Immunity on Hepatic Metastasis. 第4回アジア結腸直腸会議, 1993, 10, インド (パトナ市).

- 44) 白崎 功, 山岸文範, 井原祐治, 坂東 正, 霜田光義, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 核医学的経脾門脈造影のイメージからみた食道静脈瘤硬化療法 of 的検討. 第42回日本消化器外科学会総会, 1993, 7, 大阪.
- 45) 沢田石勝, 唐木芳昭, 野村直樹, 麓 耕平, 井原祐治, 安斎 裕, 斉藤智裕, 斉藤光和, 柚木透, 藤巻雅夫: マストミス胃カルチノイド母細胞の電顕的検索. 第5回日本消化器癌発生研究会, 1993, 9, 東京.
- 46) 田内克典, 清水哲朗, 坂本隆, 斎藤文良, 津沢豊一, 野村直樹, 榊原年宏, 山田明, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 下咽頭頸部食道癌切除例の臨床病理学的検討. 第45回日本気管食道科学会総会, 1993, 10, 佐賀.
- 47) 山本克弥, 新井英樹, 山田 明, 坂本 隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 消化器外科術後における MRSA 腸炎症例の検討. 第4回富山難治性感染症研究会, 1993, 3, 富山.
- 48) 山本克弥, 新井英樹, 山田 明, 坂本 隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: MRSA 腸炎と術前腸管処置. 第42回日本消化器外科学会総会, 1993, 7, 大阪.
- 49) 山本克弥, 新井英樹, 山田 明, 坂本 隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 消化器外科術後 MRSA 腸炎の臨床的検討. 第48回日本大腸肛門病学会総会, 1993, 9, 神戸.
- 50) 清水哲朗, 坂本 隆, 斉藤智裕, 野村直樹, 山下 巖, 斎藤光和, 沢田石勝, 山田 明, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 胃脾全摘後長期生存が得られた脾浸潤胃癌の1例. 第9回北陸胃癌談話会, 1993, 1, 金沢.
- 51) 清水哲朗, 加藤 博, 岡本政広, 山下 巖, 竹森 繁, 山田 明, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 高度進行食道癌に対する高温域温熱併用療法の臨床病理学的検討. 第15回癌局所療法研究会, 1993, 5, 久留米.
- 52) 清水哲朗, 坂本 隆, 野村直樹, 斉藤智裕, 山下 巖, 東山考一, 黒木嘉人, 榊原年宏, 斎藤光和, 沢田石勝, 山田 明, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 胃切除後食道癌症例の臨床病理学的検討. 第36回日本胸部外科学会関西地方会, 1993, 6, 倉敷.
- 53) 清水哲朗, 坂本 隆, 斉藤文良, 津沢豊一, 野村直樹, 榊原年宏, 山田 明, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 切除不能食道癌に対する QOL を考慮した治療法の選択. 第4回北陸臨床癌化学療法研究会, 1993, 7, 富山.
- 54) 清水哲朗, 斉藤智裕, 野村直樹, 東山考一, 黒木嘉人, 榊原年宏, 斎藤光和, 沢田石勝, 山田明, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 切除不能胸部食道癌に対する治療法の選択. 第42回日本消化器外科学会総会, 1993, 7, 大阪.
- 55) 清水哲朗, 田沢賢次, 竹森 繁, 岡本政広, 山下 巖, 増子 洋, 山田 明, 坂本 隆, 唐木芳昭, 藤巻雅夫: QOL からみた非切除進行食道癌に対する温熱併用放射線化学療法の検討. 第10回日本ハイパーサーミア学会, 1993, 10, 神戸.
- 56) 榊原年宏, 吉田眞佐人, 阿部要一: 左傍十二指腸ヘルニアの1例. 第20回日本腹部救急医学会総会, 1993, 3, 名古屋.
- 57) 榊原年宏, 山田 明, 斉藤智裕, 野村直樹, 東山考一, 清水哲朗, 斉藤光和, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 高齢者食道癌の治療と問題点. 第31回日本癌治療学会総会, 1993, 10, 大阪.
- 58) 榊原年宏, 坂本 隆, 斉藤文良, 津沢豊一, 野村直樹, 清水哲朗, 山田 明, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: N3(+) 胃癌症例の検討. 第19回癌とリンパ節研究会, 1993, 10, 大阪.
- 59) 島多勝夫, 唐木芳昭, 日野浩司, 安斎 裕, 川西孝和, 山下芳朗, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 乳腺 CEA 染色陽性病変の検討. 第18回日本外科系連合学会, 1993, 6, 大宮.
- 60) 島多勝夫, 坂本 隆, 斉藤智裕, 野村直樹, 山下 巖, 清水哲朗, 沢田石勝, 山田 明, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 同時性肝転移を有する胃癌切除例の検討. 第42回日本消化器外科学会総会, 1993, 7, 大阪.
- 61) 島多勝夫, 唐木芳昭, 日野浩司, 安斎 裕, 川西孝和, 藤巻雅夫: 微細石灰化像を示す乳腺非触知病変の検討. 第1回日本乳癌学会総会, 1993, 9, 東京.
- 62) 島多勝夫, 唐木芳昭, 沢田石勝, 日野浩司, 野村直樹, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 後頭部脂肪肉腫と診断された1例. 第25回日本臨床電子顕微鏡学会総会, 1993, 9, 松本.
- 63) 島多勝夫, 唐木芳昭, 日野浩司, 安斎 裕, 田内克典, 川西孝和, 山下芳朗, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 乳癌における輸血と予後の関連性. 第55回日本臨床外科医学会総会, 1993, 11, 東京.
- 64) Shimada K., Karaki Y., Hino K., Ansai Y., Tauchi K., Kawanishi T., Yamashita Y., Tazawa K., and Fujimaki M.: Effect of Peri-

- operative Blood Transfusion on the Prognosis after Surgery for Breast Cancers. The 11th Asia Pacific Cancer Conference, 1993, 11, Bangkok.
- 65) 島多勝夫, 唐木芳昭, 日野浩司, 安斎 裕, 川西孝和, 山下芳朗, 田沢賢次, 藤巻雅夫: CEA 染色陽性乳癌症例の検討. 第20回北陸乳癌懇話会, 1993, 12, 金沢.
- 66) 山下 巖, 山田 明, 黒木嘉人, 榊原年宏, 野村直樹, 斎藤智裕, 東山考一, 清水哲朗, 斎藤光和, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: QOL よりみた切除不能食道癌に対する人工食道挿管術の有用性について. 第47回食道疾患研究会, 1993, 6, 東京.
- 67) 東山考一, 山田 明, 斎藤智裕, 野村直樹, 黒木嘉人, 榊原年宏, 清水哲朗, 斎藤光和, 坂本隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 壁内転移陽性胸部食道癌切除例の治療成績. 第55回日本臨床外科医学会総会, 1993, 11, 東京.
- 68) 増子 洋, 山下芳朗, 広川慎一郎, 魚谷英之, 藤巻雅夫, 高島秀樹, 酒井正利, 新居 隆, 泉陸一, 今村博明, 小川次郎, 岡田敏夫: 胎児超音波で異常を指摘された胃奇形腫の1例. 第245回日本小児科学会北陸地方会, 1993, 12, 富山.
- 69) 増子 洋, 山下芳朗, 魚谷英之, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 増子香織, 本郷和久, 岡田敏夫: 2歳女児の先天性十二指腸狭窄の1例. 第23回日本小児外科学会北陸地方会, 1993, 9, 金沢.
- 70) 増子 洋, 山下芳朗, 魚谷英之, 広川慎一郎, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 今村博明, 丸山明夫, 二谷 武, 岡田敏夫, 嶋尾 智: 声門下気管狭窄症に対する肋軟骨移植拡張術による治験例. 第25回富山県小児科集談会, 1993, 6, 富山.
- 71) 野村直樹, 坂本 隆, 井原祐治, 斎藤智裕, 島多勝夫, 東山考一, 清水哲朗, 斎藤光和, 沢田石勝, 山田 明, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 胃癌の肉眼的腹膜播種性転移陽性例の検討. 第55回日本臨床外科医学会総会, 1993, 11, 東京.
- 72) 野村直樹, 坂本 隆, 斎藤智裕, 山下 巖, 東山考一, 沢田石勝, 清水哲朗, 山田 明, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道胃境界部領域腺癌の臨床病理学的検討. 第61回胃癌研究会, 1993, 7, 久留米.
- 73) 野村直樹, 山田 明, 斎藤智裕, 山下 巖, 黒木嘉人, 東山考一, 榊原年宏, 斎藤光和, 坂本隆, 藤巻雅夫, 田中三千雄: 胃粘膜下腫瘍に対する超音波内視鏡検査の診断的意義の検討. 第45回日本消化器内視鏡学会総会, 1993, 5, 新潟.
- 74) 野村直樹, 山田 明, 榊原年宏, 黒木嘉人, 斎藤智裕, 山下 巖, 清水哲朗, 斎藤光和, 沢田石勝, 坂本 隆, 唐木芳昭, 藤巻雅夫: 集学的治療7年後に粘膜切除を施行し, 約2年後に多発癌の発生をみた表在癌の1例. 第29回食道色素研究会, 1993, 6, 東京.
- 75) 野村直樹, 山田 明, 斎藤智裕, 東山考一, 清水哲朗, 斎藤光和, 沢田石勝, 坂本 隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 早期胃癌に対する内視鏡治療の検討. 第60回胃癌研究会, 1993, 1, 大阪.
- 76) 安斎 裕, 唐木芳昭, 日野浩司, 島多勝夫, 川西孝和, 山下芳朗, 田沢賢次, 藤巻雅夫: MPA 単独投与が奏効した Stage IV 乳癌の1例. 第19回北陸乳癌懇話会, 1993, 6, 金沢.
- 77) 安斎 裕, 唐木芳昭, 日野浩司, 島多勝夫, 川西孝和, 山下芳朗, 田沢賢次, 藤巻雅夫: MPA 単独投与により長期寛解をみている Stage IV 乳癌の1例. 第55回日本臨床外科医学会総会, 1993, 11, 東京.
- 78) 山岸文範, 磯部正治, 柚木 透, 斎藤智裕, 斎藤光和, 山田 明, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 荻田善一: 上部消化器癌における染色体異常の分子遺伝学的解析. 第42回日本消化器外科学会総会, 1993, 7, 大阪.
- 79) 山岸文範, 磯部正治, 柚木 透, 斎藤智裕, 斎藤光和, 山田 明, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 上部消化器癌にみられる染色体異常の分子遺伝学的解析. 第11回日本ヒト細胞学会大会, 1993, 6, 仙台.
- 80) 山岸文範, 白崎 功, 坂東 正, 霜田光義, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道静脈瘤再発例の核医学的経皮門脈の造影による検討. 第16回食道静脈瘤硬化療法研究会, 1993, 7, 金沢.
- 81) 大上英夫, 田沢賢次, 岡本政広, 山下 巖, 増山喜一, 清水哲朗, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森繁, 新井英樹, 山田 明, 坂本 隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 藤巻雅夫, 村井健二, 小橋恭一: ペクチン(水溶性食物繊維)の大腸癌発癌に関する実験的検討—便中酵素活性およびpHを中心として—. 第42回日本消化器外科学会総会, 1993, 7, 大阪.
- 82) 大上英夫, 田沢賢次, 岡本政広, 山下 巖, 増山喜一, 清水哲朗, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森繁, 新井英樹, 坂本 隆, 山下芳朗, 藤巻雅夫:



- Azoxymethane 誘発ラット大腸腫瘍に対するアップルペクチンの効果. 第48回日本大腸肛門病学会総会, 1993, 9, 神戸.
- 83) 大上英夫, 田沢賢次, 山下 巖, 増山喜一, 清水哲朗, 山本克弥, 藤巻雅夫: Azoxymethane 誘発ラット大腸腫瘍に対するアップルペクチンの効果. 第52回日本癌学会総会, 1993, 10, 仙台.
- 84) 大上英夫, 田沢賢次, 山下 巖, 増山喜一, 清水哲朗, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 坂本 隆, 藤巻雅夫: 直腸癌局所再発防止対策としての残存直腸内洗浄の検討. 第55回日本臨床外科医学会総会, 1993, 11, 東京.
- 85) 大上英夫, 増山喜一, 田沢賢次, 岡本政広, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 坂本隆, 山下芳朗, 藤巻雅夫: ラット肝転移モデルに対する OK-432 中鎖脂肪 (MCT) エマルジョンと G-CSF の併用効果の検討. 第 6 回 JBRM 学会学術集会総会, 1993, 12, 福岡.
- 86) 新保雅宏, 新谷憲治, 早川由美子, 小池千里, 桜川信男: cAMP による悪性リンパ腫細胞株 RC-K8 における UKmRNA 発現抑制作用. 第55回日本血液学会, 1993, 4, 四日市, 三重.
- 87) 早川由美子, 田沢滋樹, 小池千里, 新保雅宏, 新谷憲治, 桜川信男: 培養ヒト正常線維芽細胞株 IMR-90 での AMP サイクリックによるフォルボールエステル誘導組織プラスミノゲンアクチベーター産生の増強作用. 第55回日本血液学会, 1993, 4, 四日市, 三重.
- 88) 小池千里, 早川由美子, 田沢滋樹, 新保雅宏, 新谷憲治, 桜川信男: サイトカイン (IL-1b, IL-6) の肝癌細胞株 HuH-7 における Heparin cofactor II の産生に対する影響. 第55回日本血液学会, 1993, 4, 四日市, 三重.
- 89) Shinbo M., Niiya K., and Sakuragawa N.: DOWN-REGULATION OF URINARY TYPE PLASMINOGEN ACTIVATOR BY cAMP IN HUMAN PRE-B LYMPHOMA CELL LINE RC-K8. 14th Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis, 1993, 7, New York.
- 90) 新保雅宏, 新谷憲治, 桜川信男: cAMP による悪性リンパ腫細胞株 RC-K8 における UKmRNA 発現抑制作用. 第 5 回血液血管研究会, 1993, 8, 東京.
- 91) 早川由美子, 林 朋博, 新保雅宏, 新谷憲治, 桜川信男: 培養ヒト正常線維芽細胞株 (IMR-90) でのトロンピンによる線溶系因子 mRNA の発現. 第16回日本血栓止血学会, 1993, 12, 東京.
- 92) 新谷憲治, 新保雅宏, 早川由美子, 林 朋博, 桜川信男: プロテインキナーゼインヒビターの PL-21 白血病細胞での PMA, cAMP 誘導 PAI-2 産生に対する影響. 第16回日本血栓止血学会, 1993, 12, 東京.
- 93) 南村哲司, 小林浩司, 梨本 篤, 佐々木寿英, 加藤 清, 佐野宗明, 筒井光広, 土屋嘉昭: 進行胃癌における術中ダグラス窩洗浄細胞診の臨床的意義と必要性. 第41回日本消化器外科学会総会, 1993, 2, 神戸.
- 94) 南村哲司, 小林浩司, 梨本 篤, 佐々木寿英, 加藤 清, 佐野宗明, 筒井光広, 土屋嘉昭, 牧野春彦: 進行胃癌における術中ダグラス窩洗浄細胞診の臨床的意義と必要性. 第46回新潟癌治療研究会, 1993, 2, 新潟.
- 95) 柚木 透, 斎藤智裕, 斎藤光和, 真保 俊, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫:  $\Delta 32$ -prostaglandin J<sub>2</sub>, Recombinant Human TNF- $\alpha$  投与時における Lysosomal Enzyme の活性化に関する検討. 第11回日本ヒト細胞学会, 1993, 7, 仙台.
- 96) 柚木 透, 斎藤智裕, 斎藤光和, 真保 俊, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: Recombinant Human TNF- $\alpha$  投与時における Lysosomal Enzyme の活性化に関する検討. 第 6 回 JBRM 学会学術集会総会, 1993, 12, 福岡.
- 97) Wang, L.B., Qian, B.W., and Xia, Y.X.: Establishment of human gastric cancer cell line (SGC-7901) intraperitoneally transplantable in nude mice. UICC Kyoto International Symposium, 1993, 4, Kyoto.
- 98) Yunoki T., Saitou T., Saito M., Karaki Y., Tazawa K., and Fujimaki M.: Synergistic antitumoral effects of  $\Delta 12$ -prostaglandin J<sub>2</sub> and recombinant human TNF- $\alpha$  on human esophageal cancer cell lines. UICC Kyoto International Symposium, 1993, 4, Kyoto.
- 99) 岡本政広, 田沢賢次, 柚木 透, 大上英夫, 山下 巖, 増山喜一, 山本克弥, 勝山新弥, 新井英樹, 藤巻雅夫: 温熱処理による腫瘍細胞の抗原性強化. 第14回癌免疫外科学研究会, 1993, 5, 京都.
- 100) 岡本政広, 田沢賢次, 大上英夫, 柚木 透, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 藤巻雅夫, 川腰利之, 前田正敏, 本田 昂: 温熱処理細胞分画包埋リポソームの肝転移抑制効果. 第 2 回がん転移研究会, 1993, 5, 札幌.

- 101) 岡本政広, 田沢賢次, 柚木 透, 大上英夫, 山下 巖, 清水哲朗, 竹森 繁, 藤巻雅夫, 川腰利之, 前田正敏, 本田 昂: 温熱処理腫瘍細胞分画を用いた免疫療法と温熱療法の併用効果. 第10回ハイパーサーミア学会, 1993, 10, 神戸.
- 102) 岡本政広, 松村奈緒美, 南村哲司, 山本克弥, 三浦二三夫, 斉藤寿一, 佐久間豊明, 菊池直人, 戸田聖一, 斉藤清子: 家族性大腸ポリポシスの1経験例. 第12回庄内医師集談会, 1993, 11, 酒田.
- 103) 津沢豊一, 野村直樹, 山田 明, 山崎一磨, 斉藤智裕, 山下 巖, 清水哲朗, 沢田石勝, 坂本隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: Reduction surgery 後, 化学療法が奏効した Borrmann 1 型胃癌の1例. 第2回日本癌病態治療研究会, 1993, 5, 千葉.
- 104) 津沢豊一, 山田 明, 榊原年宏, 野村直樹, 山岸文範, 清水哲朗, 霜田光義, 坂本 隆, 藤巻雅夫: 便潜血陽性で発見された Vater 乳頭部癌の1例. 第61回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1993, 6, 城端, 富山.
- 105) 津沢豊一, 清水哲朗, 坂本 隆, 斉藤文良, 野村直樹, 榊原年宏, 山田 明, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 高野敦子: 胃脾全摘後長期生存が得られた脾浸潤胃癌の1例. 第55回日本臨床外科医学会総会, 1993, 11, 東京.
- 106) 津沢豊一, 清水哲朗, 坂本 隆, 榊原年宏, 野村直樹, 斉藤文良, 山田 明, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道抜去術を行なった食道浸潤胃癌症例の検討. 第225回北陸外科学会, 1993, 6, 金沢.
- 107) 斉藤文良, 清水哲朗, 坂本 隆, 津沢豊一, 野村直樹, 榊原年宏, 山田 明, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道先行他臓器重複癌症例の検討. 第55回日本臨床外科医学会総会, 1993, 11, 東京.
- 108) 斉藤文良, 野村直樹, 坂本 隆, 津沢豊一, 榊原年宏, 清水哲朗, 山田 明, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 早期胃癌再発例および非治癒切除例の検討. 第6回胃術後障害研究会, 1993, 11, 東京.
- 109) 斉藤文良, 野村直樹, 坂本 隆, 津沢豊一, 榊原年宏, 清水哲朗, 山田 明, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 早期胃癌の再発形式および予後因子の検討. 第29回中部外科学会, 1993, 9, 名古屋.
- 110) 横山義信, 黒田吉隆, 加治正英, 仲井培雄, 角谷直孝, 谷屋隆雄, 藪下和久, 小西孝司, 辻政彦, 三輪淳夫: Borrmann 4 型胃全体癌の検討. 第55回日本臨床外科医学会総会, 1993, 11, 東京.
- 111) 笹原孝太郎, 唐木芳昭, 日野浩司, 安斎 裕, 島多勝夫, 川西孝和, 山下芳朗, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 乳癌の原発巣における組織 CA15-3 発現の検討. 第29回中部外科学会総会, 1993, 9, 名古屋.
- 112) 笹原孝太郎, 坂本 隆, 魚谷英之, 大上英夫, 黒木嘉人, 島多勝夫, 清水哲朗, 白崎 功, 新井英樹, 山田 明, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 村嶋 誠: 血液疾患に合併した消化管穿孔の2例. 第21回日本腹部救急医学会総会, 1993, 9, 東京.
- 113) 笹原孝太郎, 唐木芳昭, 日野浩司, 安斎 裕, 島多勝夫, 川西孝和, 藤巻雅夫: 内分泌療法が奏効した男子再発乳癌の1例. 第226回北陸外科学会, 1993, 9, 金沢.
- 114) 笹原孝太郎, 唐木芳昭, 安斎 裕, 島多勝夫, 川西孝和, 山下芳朗, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 乳癌における組織 CA15-3 染色性と予後. 第225回北陸外科学会, 1993, 6, 金沢.
- 115) 岸本浩史, 斉藤文良, 柚木 透, 藤巻雅夫, 加藤 博, 星野輝彦: 経過中に腹腔内破裂した脾仮性嚢胞の1例. 第55回日本臨床外科医学会総会, 1993, 11, 東京.
- 116) 岸本浩史, 麓 耕平, 芳尾幸松, 青山圭一, 唐木芳昭, 藤巻雅夫, 川口 誠, 若木邦彦: 腸重積で発症した回腸悪性リンパ腫の1例. 第62回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1993, 11, 七尾, 石川.
- 117) 野本一博, 山下 巖, 阿部要一: 総胆管結石症再手術の3症例. 第237回新潟外科集談会, 1993, 12, 新潟.
- 118) 野本一博, 田沢賢次, 佐伯俊雄, 藤巻雅夫: 内痔核進行度と pH の関係. 第48回日本大腸肛門病学会総会, 1993, 9, 神戸.
- 119) 野本一博, 佐伯俊雄, 徳樹康良, 斎藤素子, 田沢賢次: 腹腔鏡下胆嚢摘出術の検討. 第224回北陸外科学会, 1993, 2, 金沢.
- 120) 長田拓哉, 黒田吉隆, 高田 理, 二上文夫, 山本精一, 津川浩一郎, 前田基一, 藪下和久, 小西孝司, 辻 政彦: 他臓器癌消化管転移症例の検討. 第77回日本消化器病学会北陸地方会, 1993, 6, 富山.
- 121) 長田拓哉, 黒田吉隆, 高田 理, 二上文夫, 山本精一, 津川浩一郎, 前田基一, 藪下和久, 小西孝司, 辻 政彦, 三輪淳夫: 異時性多発癌の検

- 討一特に胃癌を中心として一。第225回北陸外科学会, 1993, 6, 金沢。
- 122) 長田拓哉, 黒田吉隆, 高田 理, 二上文夫, 山本精一, 津川浩一郎, 前田基一, 藪下和久, 小西孝司, 辻 政彦, 三輪淳夫: 早期胃癌死亡例の検討。第10回北陸胃癌談話会, 1993, 7, 金沢。
- 123) 長田拓哉, 黒田吉隆, 高田 理, 二上文夫, 山本精一, 津川浩一郎, 前田基一, 藪下和久, 小西孝司, 辻政彦, 三輪淳夫: 多発胃癌症例の検討。第226回北陸外科学会, 1993, 9, 金沢。
- 124) 長田拓哉, 黒田吉隆, 高田 理, 二上文夫, 山本精一, 津川浩一郎, 前田基一, 藪下和久, 小西孝司, 辻 政彦, 三輪淳夫, 中川彦人, 広瀬昭一郎: 微小ならびに小胃癌の検討。第78回日本消化器病学会北陸地方会, 1993, 11, 金沢。
- 125) 松村奈緒美, 坂本 隆, 新井英樹, 井原祐治, 齊藤智裕, 野村直樹, 山田 明, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 主として胃外発育をきたした胃小細胞癌の1例。第224回北陸外科学会, 1993, 2, 金沢。
- 126) 松村奈緒美, 増山喜一, 沢田石勝, 鈴木修一郎: 保存的に治療した十二指腸潰瘍穿孔の2例。第24回上越外科検討会, 1993, 6, 上越。
- 127) 湯口 卓, 清水哲朗, 齊藤文良, 野村直樹, 霜田光義, 川西孝和, 新井英樹, 坂本 隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 胃, 結腸, 下咽頭異時性3重複癌の1例。第226回北陸外科学会, 1993, 9, 金沢。
- 128) 田沢賢一, 霜田光義, 笹原孝太郎, 安齋 裕, 新井英樹, 坂本 隆, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 脾動脈瘤の1例。第226回北陸外科学会, 1993, 9, 金沢。
- 129) 塚田邦夫, 真田克也, 徳永恵子, 北村好章, 川合重夫, 岩間毅夫, 三島好雄: 小腸瘻に対する密閉吸引療法の有用性。第10回日本ストーマリハビリテーション学会総会, 1993, 2, 東京。
- 130) 塚田邦夫, 徳永恵子, 岩間毅夫, 三島好雄: 尿路ストーマにおける皮膚および尿の酸性化。第10回日本ストーマリハビリテーション学会総会, 1993, 2, 東京。
- 131) 塚田邦夫, 白川尚哉, 彦坂照平, 高木 弘, 新井英樹, 竹森 繁, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 大腸癌検診としての免疫便潜血検査の危険性。第79回日本消化器病学会総会, 1993, 3, 京都。
- 132) 塚田邦夫, 杉山春美, 彦坂照平, 山田 明, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 上部消化管内視鏡検査を苦痛の無いものにするか? 基礎資料に基づく施行。第45回日本消化器内視鏡学会総会, 1993, 5, 新潟。
- 133) 島端久美子, 仲田千代子, 松井美津枝, 若林和子, 森佐知子, 桂木 吏, 塚田邦夫, 横田 力: 乳癌術後の放射線潰瘍の局所治療と精神的援助。第9回北陸ストーマ研究会, 1993, 9, 金沢。
- 134) 十松美千代, 吉田由紀子, 牧田郁子, 長岡規子, 梅野尾ゆかり, 桂木 吏, 塚田邦夫, 松井俊二郎, 横田 力: トータルケアとしての褥瘡管理。第9回北陸ストーマ研究会, 1993, 9, 金沢。
- 135) 西村律子, 菊川 香, 石川尚美, 安田智美, 川田やす子, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 塚田邦夫, 田沢賢次: ストーマ用品を用いた食道皮膚瘻患者の管理。第9回北陸ストーマ研究会, 1993, 9, 金沢。
- 136) Tsukada K., Imajyou M., Iwama T., and Mishima Y.: Endoscopic Ultrasonography in the staging of the rectosigmoid colon cancer; Confidence or doubt. Tripartite Colorectal Meeting, 1993, 10, Sydney.
- 137) 杉山和子, 西森 弘, 清水裕英, 横田 力, 塚田邦夫, 清水哲朗, 村島 誠, 樋口清博, 高柳尹立: 胆嚢摘出術により胆石, 腺癌, 悪性リンパ腫が認められた1例。第62回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1993, 11, 七尾, 金沢。
- 138) 塚田邦夫, 岩間毅夫, 徳永恵子, 三島好雄: プロスタグランディン軟膏閉鎖ドレッシングと創傷治癒。第23回創傷治癒研究会, 1993, 12, 山形。
- 139) 田近貞克, 斎藤素子, 山本克弥, 島崎邦彦, 清水哲朗, 山田 明, 坂本 隆, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 進行食道癌術前合併療法施行時の栄養管理—治療効果と栄養評価について—。第20回北陸経静脈経腸栄養研究会, 1993, 6, 金沢。
- 140) Saleh A.A., Stowers M.A., Eldridge D.M., Dorey L.G., Hirokawa S., Dombrowski M.P., Bottoms S.F., Cotton D.B and Mammen E.F.: INCREASED THROMBOTIC ACTIVITY (HYPER-COAGULABILITY) IN THE NEONATE AT BIRTH. American Society of Perinatal Obstetricians, 1993, 2, San Francisco.
- 141) Hirokawa S., and Mammen E.F.: CHROMO-GENIC SUBSTRATE BASED ASSAY OF HEPARIN CO-FACTOR II (HC II) ON THE AUTOMATED COAGULATION LABORATORY (ACL) 300 PLUS. 14th ISTH Congress 69(6): 660, 1993, New York.
- 142) Hirokawa S., Ozawa T., and Mammen E.F.:

- MICROLATEX IMMUNOASSAYS FOR FIBRONECTIN ON THE AUTOMATED COAGULATION LABORATORY (ACL) 300 PLUS USING THE LIGHT SCATTERING MODE. 14th ISTH Congress 69(6) : 664, 1993, New York.
- 143) Hirokawa S., and Mammen E.F. : CHROMO-GENIC SUBSTRATE BASED ASSAY FOR TISSUE FACTOR PATHWAY INHIBITOR (TFPI) ACTIVITY ON MICROPLATES AND ON THE ACL 300 PLUS SYSTEM. 14th ISTH Congress 69(6) : 868, 1993, New York.
- 144) Ozawa T., Hirokawa S., Alavalapati R., McDonald F.D., and Mammen E.F. : PHARMACODYNAMICS AND PHARMACOKINETICS OF LMW HEPARIN IN NORMAL SUBJECTS WITH CHRONIC RENAL INSUFFICIENCY. 14th ISTH Congress 69(6) : 861, 1993, New York.
- 145) Saleh A.A., Duchon T.A., Hirokawa S., Dorey L.G., and Mammen E.F. : HORMONAL CONTRACEPTION AND MOLECULAR MARKERS OF HEMOSTASIS ACTIVATION. 14th ISTH Congress 69 (6) : 1058, 1993, New York.
- 146) Hirokawa S., Ozawa T., Mammen E.F., and The RD Heparin Arthroplasty Group : LABORATORY TESTS TO MONITOR LMW HEPARIN DO NOT CORRELATE WITH THROMBOSIS OR BLEEDING DURING PROPHYLACTIC TREATMENT. 14th ISTH Congress 69(6) : 1114, 1993, New York.
- 147) 霜田光義, 坂東 正, 山岸文範, 白崎 功, 山下芳朗, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫 : 肝細胞癌切除症例における予後規定因子の検討. 第42回日本消化器外科学会総会, 1993, 7, 大阪.
- 148) 安斎 裕, 唐木芳昭, 日野浩司, 島多勝夫, 川西孝和, 山下芳朗, 田沢賢次, 藤巻雅夫 : 乳腺 Glycogen rich clear cell carcinoma の1例. 第1回日本乳癌学会総会, 1993, 9, 東京.
- 149) 岡本政広, 田沢賢次, 柚木 透, 大上英夫, 山下 巖, 増山喜一, 山本克弥, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 藤巻雅夫, 川腰利之, 前田正敏, 本田 昂 : 温熱処理した Colon26 細胞から抽出した細胞分画の抗腫瘍効果. 第52回日本癌学会総会, 1993, 10, 仙台.
- 150) 岡本政広, 勝山新弥, 田沢賢次, 柚木 透, 齊藤智裕, 森永秀夫, 山下 巖, 増山喜一, 山本克弥, 竹森 繁, 新井英樹, 藤巻雅夫 : 肝転移と宿主免疫能. 第38回大腸癌研究会, 1993, 2, 大阪.
- ◆ その他
- 1) 藤巻雅夫 : 下咽頭頸部食道癌の治療経験. 第29回長岡地区内科セミナー (新潟県医師会生涯教育講座), 1993, 7, 長岡.
  - 2) 藤巻雅夫 : 食道癌手術の術前術後管理の2, 3の問題点について. 第6回山口県術前後管理懇話会, 1993, 11, 宇部.
  - 3) 藤巻雅夫 : 上部胃悪性腫瘍に対する回結腸間置術について. 第41回熊本消化器病研究会, 1993, 7, 熊本.
  - 4) 藤巻雅夫 : 食道癌手術の術後合併症. 第1回高知外科術後障害研究会, 1993, 11, 高知.
  - 5) 田沢賢次 : 大腸肛門の外科診療. 魚津市・下新川郡医師会, 生涯教育特別講演会, 1993, 6, 魚津.
  - 6) 田沢賢次 : 今, 大腸癌を考える—リンゴの食物繊維の効用—. 鯉ヶ沢アカデミー, 第4回学習会 (公開講座), 1993, 7, 鯉ヶ沢, 青森.
  - 7) 田沢賢次 : 大腸癌の予防はできるのか. 平成5年度富山医科薬科大学公開講座 (健やかに生きるために), 1993, 7, 富山.
  - 8) 田沢賢次 : ストーマ周囲皮膚管理の考え方. 第28回関西ストーマ研究会, 1993, 6, 大津.
  - 9) 田沢賢次 : 大腸癌の予防はできるのか. 富山県栄養士会, 『93健康づくりへの提唱のつどい』講演会, 1993, 10, 富山.
  - 10) 田沢賢次 : 大腸癌手術後の肝転移予防. 第5回高岡癌治療談話会, 1993, 3, 高岡.
  - 11) 田沢賢次 : 大腸癌について. 小杉町保健衛生事業研修会, 1993, 3, 小杉, 富山.
  - 12) 塚田邦夫 : 道まだ遠し. Nursing Today 8(12) : 43-46, 1993.
  - 13) 塚田邦夫 : 便潜血検査の問題点—予想以上に高い偽陰性率—. Medical Tribune 26(26) : 26, 1993.
  - 14) 塚田邦夫 : 最新褥瘡管理予防とその治療「ストーマリハビリテーションと新しい褥瘡ケア」セミナー, 1993, 1, 沖縄.
  - 15) 塚田邦夫 : 新しい創傷管理と褥瘡ケア「新しい創傷管理と褥瘡ケア」講演会, 1993, 2, 岸和田.
  - 16) 塚田邦夫 : 新しい創傷管理と褥瘡ケア「新しい創傷管理と褥瘡ケア」講演会, 1993, 2, 富田林.
  - 17) 塚田邦夫 : 創傷治癒とドレッシング. 北信越ストーマリハビリテーション講習会, 1993, 3, 富山.

- 18) 塚田邦夫：創傷管理としての褥瘡治療中国地区看護セミナー「ストーマケアと新しい褥瘡ケア」, 1993, 7, 広島.
- 19) 塚田邦夫：創傷管理としての褥瘡治療中国東部地区看護セミナー「新しい褥瘡ケア」, 1993, 9, 岡山.

## 脳 神 経 外 科 学

教 授	高 久	晃
助 教 授	遠 藤	俊 郎
講 師	西 嶋	美 知 春
講 師	平 島	豊
助 手	桑 山	直 也
助 手	栗 本	昌 紀
助 手	野 上	予 人
助 手	増 田	良 一
助 手	野 村	耕 章
文部技官	中 山	八 州 男

### ◆ 著 書

- 1) 高久 晃監修, 遠藤俊郎編：「Geriatric Neurosurgery Vol. 5」, 中外医学社, 東京, 1993.
- 2) Hirashima Y., Kato R., Ohmori T., Nagahori T., Nishijima M., Endo S., Takaku A., and Karasawa K.: The role of Platelet-Activating Factor (PAF) in the Development of Chronic-subdural Hematoma. Recent Advances in Neuro-traumatology. Springer-Verlag : 61-64, 1993.
- 3) 高久 晃, 桑山直也：最新脳神経外科のICU管理. 「心調律障害」, 朝倉書店 : 137-144, 1993.
- 4) 遠藤俊郎, 野村耕章, 高久 晃：頸動脈血栓内膜摘除術 (CEA) の適応. 日本臨床 51 : 493-498, 1993.
- 5) 遠藤俊郎, 野村耕章, 高久 晃：頸部頸動脈血栓内膜切除術の長期予後. 日本臨床 51 : 563-567, 1993.
- 6) 遠藤俊郎：脳虚血頭蓋外病変. 脳神経外科レビュー. 菊池晴彦監修, 96-99, 三輪書店, 1993.

### ◆ 原 著

- 1) Endo S, Nishijima M, and Takaku A.: Cryosurgical Retraction in the Removal of Intracranial Vascular Tumors — Technical Note—. Neuro. Med. Chir. 33 : 44-45, 1993.
- 2) Hirashima Y., Endo S., Otsuji T., Karasawa K., Nojima S., and Takaku A.: Platelet-activating factor and cerebral vasospasm following subarachnoid hemorrhage. J Neurosurg 78 : 592-597, 1993.
- 3) Hirashima Y., Hayashi N., Endo S., and Takaku A.: Sequential changes in the platelet count in patients with symptomatic vaso-spasm after subarachnoid hemorrhage.